



そでがうら

WEBSITE URL  
http://www.city.sodegaura.chiba.jp/

# 議会だより

平成24年 第152号

11/1

発行/袖ヶ浦市議会 編集/議会広報特別委員会 〒299-0292 千葉県袖ヶ浦市坂戸市場1-1 ☎0438 (62) 3450 (直通)



## アクアラインマラソン 袖ヶ浦市のおもてなし

10月20日  
市内前日イベント

※期数順で掲載しています。(同期数内は、生年月日順に掲載しています。)

氏名	期数	氏名	期数
粕谷 智浩	1	篠崎 龍夫	2
在原 直樹	1	茂木 芳和	2
小国 勇	1	脇波 久子	3
木村 修平	1	佐藤 麗子	3
笹生 典之	1	笹生 猛	3
緒方 妙子	1	榎本 雅司	3
篠原 幸一	1	阿津 文男	3
村田 稔	1	田邊 恒生	3
鈴木 憲雄	1	塚本 幸子	4
佐久間 清	2	福原 孝彦	4
前田 美智江	2	篠崎 典之	5
長谷川 重義	2	渡辺 盛	6

10月14日執行の市議会議員選挙により、新しく24名の議員が選ばれました。  
新議員の紹介や、常任委員会の新しい構成などについては、12月1日の議会だより臨時号にてご紹介いたします。  
また、11月15日(木)午前10時より、平成24年第5回(11月招集)袖ヶ浦市議会臨時会が開催されます。受付で住所、氏名等を記入するだけで簡単に傍聴することができます。是非、ご来場ください。

10月14日執行の市議会議員選挙により、新しく24名の議員が選ばれました。

## 新しく24名の 議員誕生

任期  
11月3日から4年間



### 平成24年 第5回(11月招集)臨時会

平成24年11月15日(木)午前10時から開催される予定です。

～議会を傍聴してみませんか～

※12月定例会の日程はP.7に掲載してあります。

# 平成24年度一般会計補正予算など12議案を可決

9月定例会は、8月28日から9月18日までの22日間の会期で開催されました。

初日の8月28日には、市長から条例の制定など議案11件、認定2件、諮問1件、報告4件が提出され、提案理由の説明などがありました。また、陳情1件について委員会付託を行いました。

8月31日には、議案1件が追加上程され、提案理由の説明の後、先に上程されていた議案と合わせ、議案9件、認定2件の委員会付託を行いました。

また、8月31日、9月3日、4日には14人が市政について一般質問を行いました。

9月6日、7日、10日、11日、12日には各常任委員会、決算審査特別委員会が開催され、付託された議案9件、認定2件、陳情1件の審査及び所管事務調査を行いました。

最終日の9月18日には、付託された議案等について各常任委員長、決算審査特別委員長から審査の経過と結果が報告され、議案と認定11件について原案のとおり可決及び認定、陳情については不採択されました。また、付託省略の議案1件、認定2件及び諮問1件については、原案のとおり可決、同意されました。(議決結果はP.8に掲載してあります。)

## 常任委員会

各委員会では、付託された議案、陳情の審査及び所管事務調査が行われました。

### 総務企画常任委員会

9月6日開催 付託案件

#### 【議案】

▶議案第2号 袖ヶ浦市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について  
・採決の結果 原案可決(全員賛成)  
・主な質疑 ①条例の具体的内容

②市内及び周辺地域での急速充電設備設置状況  
③施行期日について  
・討論 なし

▶議案第6号 平成24年度袖ヶ浦市一般会計補正予算(第1号)  
・採決の結果 原案可決(賛成多数)

・主な質疑 ①人件費の増減理由  
②財政調整基金への積み立て  
③自主防災組織への資機材貸与内容  
④地域保健福祉支援センターの長浦おかのうえ図書館への設置経緯と法的判断  
⑤図書館内ギャラリー利用者への事前説明  
⑥平岡・中富地区への地域保健福祉支援センターの早期設置の必要性  
⑦障害者虐待防止対策の相談業務対応方法  
⑧母子家庭自立支援訓練の状況  
⑨ポリオ不活化ワクチンへの対応  
⑩児童扶養手当支給状況の推移  
⑪ソーラーパネル設置状況  
⑫さわやか畜産総合展開事業  
⑬幹線道路舗装改良事業の内容  
⑭学校給食センター用地造成予定と新規土地購入の状況  
⑮学校給食センター新規立地場所への防災用井戸の設置

・討論 賛成  
給食センターについては従来からの大きな課題であり、早



期に解決整備し、現状脱却するため賛成します。

#### 反対

ポリオ不活化ワクチン採用のような賛成できる項目もあるが、かねてから反対の給食センター共同調理方式に関連する用地造成などの予算項目も入っているため反対します。

#### 【所管事務調査】電子入札について

総務企画常任委員 8名  
委員長 田邊恒生  
副委員長 片倉憲太郎  
委員 前田美智江/茂木芳和/榎本雅司/阿津文男  
篠崎典之/石井俊夫

### 文教福祉常任委員会

9月7日開催 付託案件

#### 【議案】

▶議案第1号 袖ヶ浦市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について

・採決の結果 原案可決(全員賛成)  
・主な質疑 なし

▶議案第7号 平成24年度袖ヶ浦市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

・採決の結果 原案可決(全員賛成)  
・主な質疑 ①国保財政調整基金積立金の増額の内訳  
②前年度繰越金の内容  
③国保財政調整基金積立金の今後の推移

・討論 なし

▶議案第8号 平成24年度袖ヶ浦市介護保険特別会計補正予算(第1号)

・採決の結果 原案可決(全員賛成)  
・主な質疑 なし  
・討論 なし



#### お知らせ

議会事務局へ直接つながる直通番号ができました。電話番号は☎0438(62)3450です。

- ▶ **議案第12号** 袖ヶ浦市ひとり親家庭等医療費等の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について
  - ・採決の結果 原案可決(全員賛成)
  - ・主な質疑 ①DV被害者の現行条例における対応
  - ・討論 なし
- ▶ **陳情第31号** 「保育所の設置認可等の基準に関する指針」の内容を「県条例」にすることを求める意見書の提出を求める陳情書
  - ・採決の結果 不採択(賛成少数)
  - ・主な質疑 ①県の指針に対する市の考え方  
②最低基準が予算確保の基準となった場合は、市町村の負担増加が懸念されることに対する市の考え方
  - ・討論 **賛成**  
県の指針を国基準に引き下げるとは、子どもの保育環境が悪化するということであり、また、現場の方からは、保育現場の厳しい状況を訴える声が寄せられており、是非、県の指針に基づいて条例化をするべきものであると賛成します。

**反対**  
今後県において、パブリックコメントや市町村意見の照会がなされた中で、本市の現状を伝え、待機児童の解消に向けた施策の推進に支障が出ないようにする必要があり、今回の陳情内容のとおり条例化された場合に、待機児童の解消の阻害要因となるのであれば、いたずらに環境の確保だけを主張することは困難と思われるので反対します。

**【所管事務調査】** 福祉作業所の所長就任の経緯について  
**【その他】** 国民健康保険に対する国庫負担の増額を求める意見書の提出について

— 文教福祉常任委員 8名 —  
委員長 神崎 寛  
副委員長 佐藤麗子  
委員 田中輝博 / 佐久間清 / 励波久子 / 小野光正  
岡田 実 / 渡辺 盛

## 建設経済常任委員会

9月10日開催 付託案件

- 【議案】**
- ▶ **議案第5号** 平成23年度袖ヶ浦市水道事業会計利益の処分について
    - ・採決の結果 原案可決(全員賛成)
    - ・主な質疑 ①処分利益が発生した理由  
②欠損金が生じる主な理由  
③建設改良積立金を増額する考え方  
④利益積立金と減債積立金に充当する考え方  
⑤他会計からの補助金の減額  
⑥無効水量を減少させる対策
    - ・討論 なし
  - ▶ **議案第9号** 平成24年度袖ヶ浦市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)
    - ・採決の結果 原案可決(全員賛成)
    - ・主な質疑 ①公債費の内訳内容  
②今後の起債充当の有無
    - ・討論 なし
  - ▶ **議案第10号** 平成24年度袖ヶ浦市水道事業会計補正予算(第1号)
    - ・採決の結果 原案可決(全員賛成)
    - ・主な質疑 ①前年度未収金が発生した理由
    - ・討論 なし



— 建設経済常任委員 8名 —  
委員長 立原 勇  
副委員長 篠崎龍夫  
委員 長谷川重義 / 吉岡淳一 / 塚本幸子 / 福原孝彦  
遠山 修 / 露崎信夫

## 平成23年度 一般会計・各特別会計歳入歳出決算の認定

9月11日、12日に決算審査特別委員会が開催され、平成23年度一般会計及び各特別会計歳入歳出決算、水道事業会計決算の審査が行われました。諸事業の着実な推進と予算の効率的な執行を見極める決算審査であることから、各委員より様々な観点から質疑が交わされました。決算状況及び財政状況、決算審査特別委員会の審査概要、監査意見は次のとおりです。

### (1) 一般会計・各特別会計歳入歳出決算状況

単位：円

会計名	予算現額	歳入	歳出	
一般会計	21,199,700,927	21,393,984,527	20,852,507,470	
特別会計	国民健康保険	6,666,444,000	6,763,836,072	6,544,342,074
	後期高齢者医療	367,418,000	361,774,553	360,989,753
	介護保険	2,839,573,000	2,840,100,656	2,806,137,048
	農業集落排水事業	906,113,500	877,644,688	871,470,726
	公共下水道事業	1,625,782,000	1,571,785,851	1,557,982,316

- ①歳入について  
各会計合計調定額35,589,571,326円に対する収入済額は33,809,126,347円(収入率95.0%)、不納欠損額は44,869,894円(0.1%)、収入未済額は1,735,575,085円(4.9%)となっています。
- ②歳出について  
予算現額33,605,031,427円に対する支出済額は32,993,429,387円(執行率98.2%)、不用額442,071,540円(1.3%)となっています。

### (2) 財政状況

単位：%

区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
①経常収支比率	84.9	85.4	85.3	87.6
②公債費比率	4.2	3.4	3.0	2.7
③実質収支比率	3.2	4.0	2.1	3.9
④財政力指数	1.390	1.333	1.234	1.137

- ① 経常収支比率は、財政構造の弾力性を判断する際に用いられ、一般的には「70%」～「80%」が望ましいものとされています。
- ② 公債費比率は、財政の健全性を確保する目安として用いられ、この比率が高くなると財政硬直化の一因になるといわれ、一般的には「10%」を超えないことが望ましいものとされています。
- ③ 実質収支比率は、当該団体の財政運営の状況を判断するポイントのひとつで、財政運営上、どの程度の実質収支が適当であるかは、財政規模やその年度の経済の景況によって一概にはいえませんが、一般的には「3%」～「5%」程度が望ましいとされています。
- ④ 財政力指数は、地方公共団体の財政力を示す指数として用いられ、3年度間の平均値で示されます。この指数が「1」を超えるほど財源に余裕があるものとされています。

# 決算審査特別委員会

9月11日、12日開催 付託案件

## 【認定】

▶認定第1号 平成23年度袖ヶ浦市一般会計及び各特別会計歳入歳出決算の認定について

- ・採決の結果 原案認定(賛成多数)
- ・主な質疑 (一般会計)
  - ①地方債及び経常収支比率の状況
  - ②市庁舎整備状況
  - ③不納欠損と滞納処分への対応
  - ④防災行政無線難聴地域への対応
  - ⑤物件費の削減
  - ⑥財政運営
  - ⑦時間外勤務状況
  - ⑧自主防災組織の自治会未加入者への対応
  - ⑨デマンド型乗り合いタクシーの今後
  - ⑩市民夏祭りの会場選定
  - ⑪職員研修
  - ⑫母子生活支援
  - ⑬登録ボランティアの活動状況

- ⑭高齢者への家具転倒防止取り付け事業
- ⑮そでがうらメモリアルパーク建設への取り組み
- ⑯ゴミ処理費の引き下げ対策
- ⑰生活保護の状況
- ⑱予防接種の状況
- ⑲残土条例の進捗状況
- ⑳騒音・振動・悪臭への対策
- ㉑有害鳥獣対策
- ㉒遊休農地対策
- ㉓子育て支援と商業活性化の連携
- ㉔観光協会の運営
- ㉕消防職員の大量定年退職への対策
- ㉖学校における教育相談の状況
- ㉗特別支援教員の効果
- ㉘基礎学力向上支援教員の効果
- ㉙奨学金貸付事業の状況
- ㉚図書館の再利用
- ㉛消防水利の整備状況
- ㉜学校給食センターの運営
- ㉝ウグイスネットの活用状況

## (国民健康保険特別会計)

- ①短期保険証・資格証交付状況と  
その対応
- ②保険税の減免状況
- ③特定健康診査と人間ドックの受  
診状況
- ④受診過誤の状況
- ⑤保険税資産割りの県下採用状況
- ⑥延滞金の取り扱い

## (後期高齢者医療特別会計)

- ①短期保険証の発行状況
- ②保険料の減免措置

## (介護保険特別会計)

- ①施設入所待機者への対応状況
- ②減免制度

## (農業集落排水事業特別会計)

- ①特別会計の財政状況
- ②普及率進捗の障害
- ③もみの木台への対応

## (公共下水道事業特別会計)

- ①現状課題
  - ②料金徴収率
  - ③地震対策
  - ④污水管整備設計の内容  
なし
- ▶認定第2号 平成23年度袖ヶ浦市水道事業会計決算の認定について
- ・採決の結果 原案認定(賛成多数)
- ・主な質疑
- ①市中金融への借り換え
  - ②広域水道受水単価の反映
  - ③無効水量への対策

決算審査特別委員 12名

- 委員長 立原 勇
- 副委員長 前田美智江
- 委員 佐久間清／長谷川重義
- 佐藤麗子／阿津文男
- 吉岡淳一／塚本幸子
- 小野光正／露崎信夫
- 篠崎典之／石井俊夫



## 監査委員意見書

平成23年度の日本経済は、深刻な打撃を受けた東日本大震災の復旧・復興を通じて景気の持ち直しの兆しが見えましたが、7月に発生したタイの大洪水により生産拠点を抱えている自動車メーカーやIT産業などの製造業に大きな打撃を与えました。さらに、欧州経済圏の債務危機の影響から円高を加速させるという状態を招き、経済の低迷が続いております。

そのような状況の中で、本市においては「自立と協働」をまちづくりの基本理念として掲げる袖ヶ浦市総合計画の第1期実施計画事業として、長浦駅舎等整備事業、袖ヶ浦駅海側土地区画整理事業区域内の奈良輪第一排水区雨水対策整備事業、特定交通安全施設等整備事業、子育て環境の充実のため私立保育園の開園や放課後児童クラブの整備、安全性と良好な教育環境を確保するため根形中学校管理教室棟の改築工事他、各種施策が所期の目的に沿って執行されてきたところであります。

決算の収支状況を見ますと、一般会計は、歳入総額が21,393,984,527円(対前年度比1.1%の増)、歳出総額が20,852,507,470円(0.1%の減)であり、これらを差し引いた形式収支は541,477,057円(77.7%の増)の黒字であります。

このうち翌年度へ繰り越すべき財源、9,804,500円を差し引くと、実質収支は531,672,557円の黒字となり、前年度の実質収支300,297,198円を差し引いた単年度収支は、231,375,359円の黒字となっています。また、財政調整基金の積立金151,605,000円及び取崩し額230,000,000円を加味した実質単年度収支は、152,980,359円の黒字となっています。

特別会計は、各会計を総括すると歳入総額が12,415,141,820円(対前年度比8.4%の増)、歳出総額が12,140,921,917円(対前年度比7.5%の増)であり、これらを差し引いた形式収支は、274,219,903円(対前年度比

75.5%の増)の黒字であります。このうち翌年度へ繰り越すべき財源、3,293,800円を差し引くと、実質収支は270,926,103円の黒字となっています。

また、一般会計における財政状況の数値は、地方公共団体の財政力の強弱を示す財政力指数では1.137で、前年度より0.097ポイントの低下となっています。

地方債残高は8,875,734千円(対前年度比67,407千円の増)となり、財政の健全性を確保する目安として用いられ、地方債の元利償還額の負担状況を示す公債費比率は一般的に10%を超えないことが望ましいとされていますが、本年度の公債費比率は2.7%で、前年度より0.3ポイントの減少となっています。

財政構造の弾力性を示す経常収支比率は87.6%で、前年度より2.3ポイント悪化し、財政構造の硬直化が顕著となっています。

以上の状況から判断すれば、本市の財政状況は、実質単年度収支は黒字となり、財政力指数及び公債費比率は比較的良好な状態を維持しているように見えますが、類似団体に比較し高い物件費比率や、高齢化の進展と子育て支援に伴う扶助費の増加によって経常収支比率は高い数値となっております。また、自主財源比率が低下傾向にあり、依然として厳しい財政状況となっています。

今後の行財政運営にあたっては、社会経済状況と市民ニーズに的確に応えるとともに、「最小の経費で最大の効果」が得られるよう、必要性、緊急性、妥当性など総合的な判断により行政運営の一層の効率化を図り、均衡ある発展に努められたい。さらに、市税等の徴収においては適切な対策を講じ、自主財源の確保に努めることで「健全な財政基盤の確立」を図り、市民福祉の向上と市政の発展に一層努力されることを望みます。

# 市政を大きく

## 一般質問

### 9月定例会 一般質問者

(質問者14人)

質問順	議員名	質問日
1	励波久子	8月31日
2	篠崎典之	
3	吉岡淳一	
4	田邊恒生	
5	片倉憲太郎	9月3日
6	篠崎龍夫	
7	長谷川重義	
8	神崎寛	
9	田中輝博	9月4日
10	立原勇	
11	佐藤麗子	
12	茂木芳和	
13	石井俊夫	
14	岡田實	

### 励波久子議員

#### ごみ袋値上げは中止を!!

**Q** 40と160円のごみ袋を400円に値上げすること等が審議会で審議されているが、その理由は。

**A** 資源化の停滞や指定袋の価格が安く減量化、資源化の動機付けとなりにくいからです。また、排出者に応分の負担を求め、

経済的動機付けを行ない、ごみの減量化、資源化を進めるためです。



**Q** この数年ごみ排出量は減っているが、現状をどう捉えているのか。

**A** 市民の減量化、資源化の意識の浸透や環境問題や個々の経済の問題等変化があり、減ってきたと考えています。

**Q** ごみの量は減っているのに値上げでは納得できない。市民の生活実態からも値上げすべきでないと考えているがどうか。

**A** 負担については慎重に検討します。18歳まで医療費無料化拡大大と完全無料化!

**Q** 県内の中学卒業まで助成実施と、自己負担なしの自治体の状況は。

**A** 54団体の31団体が実施、自己負担なしは通院が12団体。入院が10団体です。

**Q** 18歳まで医療費無料化を拡大しないか。

**A** 現時点で無料化の拡大は考えていません。福祉作業所は継続を!

**Q** 休廃止ではなく障害者自立支援施設に移行する検討は、経費の積算含めしてきたのか。

**A** 新たな人員確保や施設改修の問題があり、移行しないこととしましたが、経費の積算まではしていません。

### 篠崎典之議員

#### 袖ヶ浦駅海側開発の情報の100%開示を

**Q** 袖ヶ浦駅海側開発は、商業施設誘致の話も聞くが、一般市民に詳細な内容はほとんど知られていない。100%開示すべきかどうか。

**A** 事業費概算は広報紙やホームページで今後もお知らせします。どういう出店企業が来るかまだ情報はありませんが、積極的に情報提供していきます。

**Q** 既存住民や商店関係者への情報開示もなく、本場に地域経済が発展すると考えるのか。

**A** 駅海側と南側が一体になり、利便性が高

**Q** まることで市全体の発展に寄与すると考えます。住民投票を実施した街として自治基本条例には、まちづくりや行政に市民の意見が十分反映し、場合によってはトップもかけられるしくみを根幹に据えるべきかどうか。

**A** 各地域に入り、おっしゃるとおりの声を聞きながら、骨子案をつくっています。

**Q** 市内全域の交通弱者の声を聞いて買い物

**A** 買物、医療機関に出かけやすい公共交通を

**Q** 市内全域の交通弱者の声を聞いて買い物



や医療機関、公共施設にかけやすい交通網の再検討をすべきかどうか。

**A** 今後、市内全域での検討が必要ですが、公的負担のみでは困難もあり、多様な市民のみなさんの参画や連携を図り、地域公共交通維持のしくみづくりを検討していきます。

### 吉岡淳一議員

#### 椎の森工業団地企業誘致について

**Q** 袖ヶ浦市は公共施設整備費として12億4千200万円の負担を予定しているが、産業誘致策、投資に見合う回収見込みを問う。

**A** 県では都内での企業やダイレクトメールによる企業誘致活動を行っており、市としても必要に応じて企業等へのトップセールスも行っていきます。投資に見合う回収見込みについては、2期、3期用地が5年で完売したと仮定して固定資産税を試算すると、分譲開始からおおむね8年程度で

**Q** 回収できると見込んでいます。

**Q** 企業の立地選択の条件が大震災をきつかけに変わっている。またデフレと通貨の価値は相関関係にあるという考えのうえでは、工業団地から内需型の農業団地に発想転換すべきだ。

**A** この土地は県の企業庁所有であり、工業団地という計画がありま

**Q** 市内小・中学校においていじめ問題に関する現状を問う。

**A** いじめ問題については生徒指導上の最重要課題の一つとして取り組んできました。平成23年度いじめの実態については、小学校で21件、中学校では4件あり、内容については冷やかしのほか、悪ふざけでありました。いじめ発見のきっかけは、担任教師の発見等であり、この25件は全て解消済みです。



### 田邊恒生議員

#### 長浦駅及びその周辺の整備について

**Q** ホームへのエスカレーターが付かないが再考をJRに求めないか伺う。

**A** 平成21年12月、JRの設置基準が変わりエレベーターを設置することでバリアフリー法の基準を満たしているの

**Q** 右折レーン設置について伺う。

**A** 災害に強いまちづくりの取り組みについて

**Q** 公共施設の耐震化の進捗状況を伺う。

**A** 防災上重要な建築物の耐震化率は78%です。今後、避難所となる小中学校の屋内運動場を優先して行いますが、庁舎などの耐震化には多額の費用がかかり目標の平成27年度までには難しい状況です。

**Q** 袖ヶ浦市地域防災計画の見直しの進捗と骨子について伺う。

**A** 県の地域防災計画の基本方針を受けて今年度中に見直しを実施し、来年度に配布予定です。



### 片倉憲太郎議員

#### 今後本市の果す高齢者施策の課題と方向性について

**Q** 社会の第一線から退いて、まだまだ健康で十分心身共に社会貢献が可能な人材のマンパワーの活用をどのように図っていくか伺う。

**A** シルバー人材センターによる生涯就業対策の充実を図ると共に、高齢者の社会参画の推進策として介護保険ポランティア制度の創設に向けた検討を進めていくこととしていきます。

**Q** 介護認定された高齢者の中で、特に要支援などの軽度の方を重度化させないため、空き家、

**Q** 在宅介護のな

**Q** 在宅介護のな



**A** 独居老人の施策と同一と考えています。その上で今後高齢者が地域で安心して暮らすことができるよう地域全体で高齢者を支える仕組み作りを進めたいと考えています。

### 篠崎龍夫議員

#### 酪農のまちを売り出すために

**Q** 市を活性化するためには、市の特徴を生かした観光施設を売りに出すことが早道である。袖ヶ浦の酪農は盛んであり有望である。増加顕著な遊休農地などを利用して観光牧場を設置し、酪農製品の販売や乗馬などの動物との触れ合いができる施設の開発を働き掛けないか。若者の雇用の機会も促進され、市税収入の増加も期待できる。

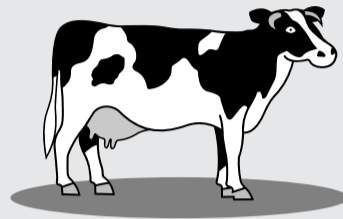
**A** 乳牛の飼育数が県で4位と酪農が盛んですが、遊休農地が牧草の成長に適しているか。附帯施設も必要になり、採

#### 祝日の可燃ごみ回収について

**Q** 現在の可燃ごみの回収は、祝日にあたると休みになり、4～5日の間隔となる。可燃ゴミには生ゴミが含まれているため、暑い時期には悪臭を発生する。清掃当番にあたる悲劇的な状況になる。祝日にも回収を

するとか、可燃ゴミから生ゴミを分別して、国から補助金が出るバイオマス発電の設置など根本的改善を図らないか。

**A** 祝日収集は、1日あたり100万円を超える経費がかかり実施は厳しいです。現在廃棄物減量等推進審議会で、今後の進め方について検討していますので、改善策を探っていきます。



### 長谷川重義議員

#### 障害者福祉への市の取り組みについて

**Q** 事務事業総点検で「休廃止」と評価された、現福祉作業所への通所利用者について、市はどの方向に導こうとしているのか伺う。

**A** 障害者福祉サービス体系が整備され、民間事業所でも質の高いサービスを受けられるので、利用を検討していただきたいと思っております。

**Q** 民間の力を活用して障害者自立支援法適合施設への改修・体制整備をし、利用者の不安解消と財政負担の軽減を図ることが必要と考えるか伺う。

**A** 観光風評被害は業種が多様多様なため、観光圏の一体性の観点から類型化して賠償対象地

#### 施設運営検討協議会

**A** 施設運営検討協議会で今後の在り方を検討しますが、様々な視点で検討協議され、より良い方向性が出されればと思っています。

#### 放射能汚染対策への市の取り組みについて

**Q** 観光風評被害賠償対象地域から袖ヶ浦市が外されたのは、消極的な市の姿勢が反映されているのではないのか伺う。

**A** 観光風評被害は業種が多様多様なため、観光圏の一体性の観点から類型化して賠償対象地



### 神崎寛議員

#### 持続可能な社会に向けた再生エネルギーの取り組みについて

**Q** 再生可能エネルギーの今後の市の戦略的ビジョンを伺う。

**A** 太陽光・風力発電やバイオマスエネルギーなど国のエネルギー政策を見きわめながら、調査検討し、市の基本的な考えをまとめます。

**Q** ネガワット、節電所の考え方について、どのように考えているのか伺う。

**A** ネガワット、節電所という新たな考え方については、環境学習講座、その他の機会をとらえて啓発に努めます。

#### 胆道閉鎖症の早期発見について

**Q** 胆道閉鎖症、早期発見のため、便色カードが母子健康手帳に同じに記入されるよう指導して頂きたいです。

**A** 7段階に示された便色と見比べて記録欄に記入するよう指導して頂きたいです。

**Q** 便色カードのチェック方法の説明について伺う。

**A** 新生児・乳児の胆汁を出す管が、原因不明の炎症により狭くなり、肝臓から腸へ胆汁を出せなくなる病気です。9千人に1人が発症すると言われています。

#### 福祉行政について

**Q** 高齢者の認知症予防に簡易聴覚チェックカードを活用しないか伺う。

**A** 簡易聴覚チェックカードの活用方法については、調査研究をしていきます。

**Q** 視覚障害者のための音声コードを作成する研修会を開催しないか伺う。

**A** 研修会の開催は、先進事例を調査のうえ検討します。

**Q** 胆道閉鎖症とは

### 田中輝博議員

#### 農業政策について

**Q** 市の農業についての取り組みが、高齢化・担い手不足による耕作放棄地対策に主に向けられていて、本来農業が持つ持続的食料生産、農地の環境や生物多様性の保全及び生活文化の形成・維持や、精神的安らぎなどの多面的機能から、農業を体系的に捉え、

**A** 農業団体及び従事者の声を聞きながら、調査研究を行います。

**Q** 市民参加の下で行う必要がある。そのための「農業基本計画」を策定しないか。

**A** 農業団体及び従事者の声を聞きながら、調査研究を行います。

#### 交通安全施策について

**Q** 交通安全計画が、策定時に市民参加でなくまた実施計画もない。市民参加で実効性のある計画策定と毎年実施計画を行わないか。

**A** 近隣市は実施計画策定はしていません。パブコメで市民の声は聞いています。

**Q** コンサルと職員力市民力コンサルに計画立案や調査を依頼しているが、職員や市民委員との合同作業とすることで職員および市民の能力向上を図るようにならないか。

**A** 講習会などで職員の能力向上は図っています。市民との協働の場で、実務経験を重ねています。

### 佐藤麗子議員

#### 袖ヶ浦市の将来像について

**Q** 近年海外では、テーマパークやコンベンション、カジノ、レストラン、ショッピング等、多様なエンターテインメントを複合化したリゾート施設の開発が進み、人気を集めている。本市の利便性を生かし、将来を見据え、こうしたIR(統合リゾート)施設の誘致に名乗りを挙げないか。

**A** 県において、7月に統合リゾート可能性検討プロジェクトチームが設置され、県内各地域への導入可能性について検討していると伺っています。大きな地域活性化

**Q** 今後行われる検討協議会の中で存続という結果になった場合、市はその結果を尊重するの

**A** そういった結果が出た場合、それを尊重しながら最終的な市の判断をしていきます。

#### 高齢者福祉対策について

**Q** 地域ふれあいサロン開設の検討状況と必要性について伺う。

**A** 先進事例としては、地区社会福祉協議会や民生委員などが主体となり、自治会施設あるいは公園などを利用して自主運営しています。サロンに高齢者が集うことにより、引きこもり防止及び社会参加に効果があると共に、住民同士の触れ合い、助け合い、支え合いの活動の場所になると考えています。

**Q** サロン設立に向けて地域リーダーへの動機付けを伺う。

**A** 高齢者の介護支援ボランティア活動等を強化したうえでポイントを付与

し、そのポイントに応じた交付金を交付するもので、今年度調査、来年度検討、26年度に実施します。先進市の実施状況を調査し、本市に適した方法で実施していきます。

**Q** 介護ボランティア制度の内容と今後の日程について伺う。これからは、元気で社会に役立つ高齢者を増やすことが重要です。高齢者福祉計画と第5期介護保険事業計画の確実な実現を要望します。

**A** 高齢者の介護支援ボランティア活動等を強化したうえでポイントを付与



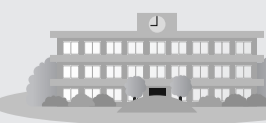
平成23年度の高齢者スポーツ大会

#### いじめに対する市の対策について

**Q** 近年いじめが悪質化し、犯罪と呼べるケースも少なくない。こうした問題に対し、相談できる第三者の窓口の設置やいじめに特化した先生方の研修が必要だと考えるが本市の対策を伺う。

**A** 本市では、現在行っている指導や研修により、深刻

ないいじめには発展しておらず、今後そういう状況があれば検討していきます。



### 茂木芳和議員

#### 危機管理及び防災対策の現状について

**Q** 予測困難な突発的で局地的なゲリラ豪雨対策に対する市の考えを伺う。

**A** 日頃からの備えや避難時の行動原則など防災対策総合ガイドを作成して市民へ配布するなど周知を図っています。

**Q** 一般地区とコンビナート地区で大規模災害が同時多発的に発生した場合の対策を伺う。

**A** 消防署の消火力不足が考えられ、地元消防団や自主防災組織・自治会の活動が必要不可欠です。また、コンビナート地区は自衛消防隊、共

同防災組織で対応します。

#### 防犯対策の現状について

**Q** 袖ヶ浦駅海側開発に伴い居住人口や乗降客の増加による治安問題が予想されるが市の対策を伺う。

**A** 各種市民団体の協力が不可欠であり、協力的体制の維持と警察署の設置及び警察体制の強化を県警に要望します。

#### 次世代を担うひとについて

**Q** 地域の次世代を担う子どもたちの心の育

成に関しての取り組みを伺う。

**A** 新しい教育ビジョンの方針に基づき学校だけでなく、地域全体で子どもたちの心の教育を進めます。

**Q** 武道教育は、日本の伝統と文化の尊重・継承につながると評価するが取り組み内容を伺う。

**A** 武道は対戦性の高い競技ですが、お互いを認め合う関係をつくり、正しい正座の仕方や道場への礼など伝統的な所作を教える時間も設けています。



### 石井俊夫議員

#### 袖ヶ浦市の現状と課題解決策及び市政運営

**Q** 私は市の財政は非常に時と訴えてきたが、今後の市政執行にあたり、例年の市民サービスができるのか伺う。

**A** 税の減収や扶助費の増加が顕著で既に財政は厳しく、これまでと同様の市民サービスの維持は困難な状況です。

**Q** 厳しい状況を市民と共有し、一丸となつて行動することが重要だ。市長はこれまで根拠を示さず健全財政と主張を続けてきたが、いかがか。

**A** 財政構造の硬直化が顕著で危険水域に近

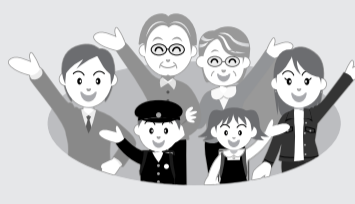
いと考えており、市民に十分説明しながら行財政運営の一層の効率化を図ります。

**Q** 市長は公約で市民の声を聞き行政に反映させたいと唱えてきたが成果は。

**A** 個別の事業についてはは言えませんが、意見を聞きながら実施をしています。

**Q** 市民参加の公募制をとっているが、偏った人選にならないか。

**A** 現在、重複を避けるため、要綱により慎重に行っています。



**Q** 今後リーダーシップを発揮して、さすが袖ヶ浦と評価を受ける市になるよう執行していただきたい。幹部職員との連携はどう図っているか。

**A** 部長長と意見交換を行いながら、意志統一を図り私が指示を行います。

### 岡田實議員

#### 平川地区の振興について

**Q** 国道409号沿線、特に横田宿中の道路整備は進捗していないがどのように取り組むのか。

**A** 県にバイパス整備の要望をしています。東横田駅周辺の変則交差点改修について、進んでいないが進捗状況と市の取り組みを伺う。

**A** 県の検討に協力して早期改善が図られるようにします。東横田駅周辺の市街化調整区域見直しを図らないか。

**Q** 本地区的活性化・定住人口増加を図る街

市の対応と今後の取り組みを伺う。

**A** 林地区の意向をしっかりと受け止め、周辺調査とともに建設候補地のひとつとして検討します。

**Q** 市長は議会のメモリアル特別委員会報告を重視した方向で進めていくのか。

**A** 内容を重く受け止めていきま

**Q** 林地区からの火葬場誘致に対し、



東横田駅前の道路

### 平成24年 第6回(11月招集) 定例会会期(案)

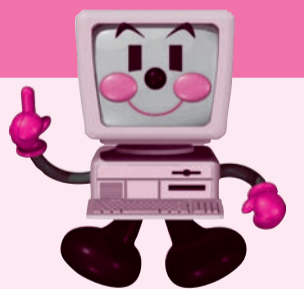
【会期】平成24年11月30日(金)から12月20日(木)までの21日間

日	曜日	区分	傍聴
11/30	金	本会議	○
12/1	土	休日	
2	日	休日	
3	月		
4	火		
5	水		
6	木		
7	金	本会議 (一般質問)	○
8	土	休日	
9	日	休日	
10	月	本会議 (一般質問)	○
11	火	本会議 (一般質問)	○
12	水	本会議 (一般質問予備日)	○
13	木		
14	金	総務企画常任委員会	○
15	土	休日	
16	日	休日	
17	月	文教福祉常任委員会	○
18	火	建設経済常任委員会	○
19	水		
20	木	本会議	○

\*一般質問通告一覧表は11月28日頃、ホームページに掲載する予定です。  
\*各種会議の詳細については、市役所 議会事務局までお問い合わせください。

## 議会映像を公開しています

議会映像をインターネット公開しています。  
本会議終了後、概ね10日以内にホームページ上で見ることができます。  
市のホームページ (<http://www.city.sodegaura.chiba.jp>) から市議会のページをクリックしてご覧ください。



**画面イメージ**

袖ヶ浦市議会 録画配信

袖ヶ浦市トップ | 市議会トップ

録画配信を見る  
質問項目から検索  
議員紹介を見る  
操作方法を見る

ご利用環境  
- 対応OSは Windows/2000/XP、ブラウザは Internet Explorer 5.01 以上を推奨します。  
- Windowsは FireFox Ver.21以上が必要となります。お持ちでない場合は、こちらからインストールしてください。  
- ディスプレイ解像度は 1024x768以上、フォントサイズは「中」を推奨します。

西 室  
- 袖ヶ浦市議会中会議録の録画配信 (VCR) でご覧いただけます。  
- この録画配信は、公式記録ではありません。  
- ページ内の写真・画像・音声に関する権利は袖ヶ浦市に帰属しているため、無断転載を禁じます。

(袖ヶ浦市議会事務局)  
〒299-0292  
千葉県袖ヶ浦市坂戸市場1-1  
TEL 0438-62-2111 (代)  
FAX 0438-63-5130

**映像提供イメージ**

議会映像

議員紹介 | ◆会期日程 | 発言内容から検索

平成19年第2回(6月)袖ヶ浦市議会定例会日程

6月14日(火)  
一般質問 (09:30~)

青木祐司議員  
岡田実議員  
林 孝議員  
香山地介議員  
兼山 守議員

発言者 | 発言内容 | 時間

青木祐司議員  
09:32:00

林 孝議員  
09:41:11

戸部新次郎議員  
09:51:23

青木祐司議員  
10:01:35

開演年: 平成19年

映像提供: 5/5

映像部分のフルスクリーン表示もできます。

# 9月定例会議案等議決結果一覧

議案番号	件名等	議決の結果
議案第1号	<b>袖ヶ浦市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について</b> (主な内容) 県が子ども医療費の助成に係る補助金の入院医療費の補助対象を満15歳まで拡大する等のために、千葉県子ども医療費助成事業補助金交付要綱の一部を改正し、これに伴いすべての助成対象者に対して保険医療機関に医療費を支払う方法で助成が行えるようになったため、条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案第2号	<b>袖ヶ浦市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について</b> (主な内容) 対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の一部を改正する省令が公布され、急速充電設備を設置する際の位置、構造及び管理に関する基準が新たに定められたことに伴い、関係条文の整備を行うため、条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案第3号	<b>契約の締結について(昭和小学校屋内運動場改築工事(建築工事))</b> (主な内容) 昭和小学校屋内運動場改築工事(建築工事)の請負について、議会の議決を求めるものです。	原案可決 (全員賛成)
議案第4号	<b>契約の締結について(奈良輪雨水ポンプ場整備工事(土木工事))</b> (主な内容) 奈良輪雨水ポンプ場整備工事(土木工事)の請負について、議会の議決を求めるものです。	原案可決 (全員賛成)
議案第5号	<b>平成23年度袖ヶ浦市水道事業会計利益の処分について</b> (主な内容) 平成23年度袖ヶ浦市水道事業会計で生じた利益の処分について、議会の議決を求めるものです。	原案可決 (全員賛成)
議案第6号	<b>平成24年度袖ヶ浦市一般会計補正予算(第1号)</b> (主な内容) 補正後 予算額 補正前 予算額 予算額の増減 226億 223億 2億 3千898万8千円 8千万円 5千898万8千円	原案可決 (賛成多数) 原案に反対した議員 勐波 久子 篠崎 典之
議案第7号	<b>平成24年度袖ヶ浦市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)</b> (主な内容) 補正後 予算額 補正前 予算額 予算額の増減 67億 65億 1億 8千168万5千円 9千800万円 8千368万5千円	原案可決 (賛成多数) 原案に反対した議員 篠崎 龍夫 茂木 芳和
議案第8号	<b>平成24年度袖ヶ浦市介護保険特別会計補正予算(第1号)</b> (主な内容) 補正後 予算額 補正前 予算額 予算額の増減 33億 32億 59万3千円 8千900万円 1千159万3千円	原案可決 (全員賛成)
議案第9号	<b>平成24年度袖ヶ浦市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)</b> (主な内容) 補正後 予算額 補正前 予算額 予算額の増減 16億 16億 6千33万7千円 5千900万円 133万7千円	原案可決 (全員賛成)
議案第10号	<b>平成24年度袖ヶ浦市水道事業会計補正予算(第1号)</b> (主な内容) 補正後の収益的支出予定額 補正前の収益的支出予定額 17億7千647万4千円 17億7千127万9千円 予定額の増減 519万5千円 補正後の資本的支出予定額 補正前の資本的支出予定額 9億9千130万3千円 9億9千203万5千円 予定額の増減 △73万2千円	原案可決 (全員賛成)

議案番号	件名等	議決の結果
議案第11号	<b>千葉県後期高齢者医療広域連合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について</b> (主な内容) 外国人登録法が廃止されたことに伴い、千葉県後期高齢者医療広域連合規約における広域連合の経費の支弁の方法に関する規定を改正することについて、関係地方公共団体と協議するに当たり、議会の議決を求めるものです。	原案可決 (賛成多数) 原案に反対した議員 勐波 久子 篠崎 典之
議案第12号	<b>袖ヶ浦市ひとり親家庭等医療費等の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について</b> (主な内容) 千葉県ひとり親家庭等医療費等助成事業実施要領の一部改正により、受給資格者が拡大されたことに伴い、本市においても同様の拡大を行うため、条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
認定第1号	<b>平成23年度袖ヶ浦市一般会計及び各特別会計歳入歳出決算の認定について</b> (主な内容) 平成23年度の一般会計及び各特別会計の決算を調製したので、監査委員の意見を付けて議会の認定に付すものです。	原案認定 (賛成多数) 原案に反対した議員 田中 輝博 勐波 久子 篠崎 典之
認定第2号	<b>平成23年度袖ヶ浦市水道事業会計決算の認定について</b> (主な内容) 平成23年度の水道事業会計の決算を調製したので、監査委員の意見を付けて議会の認定に付すものです。	原案認定 (賛成多数) 原案に反対した議員 勐波 久子 篠崎 典之
諮問第1号	<b>人権擁護委員の推薦について</b> (主な内容) 人権擁護委員村越のり子氏が平成24年12月31日をもって任期満了となるため、同氏を再推薦することについて、議会の意見を求めるものです。	原案同意 (全員賛成)
報告第1号	<b>平成23年度袖ヶ浦市一般会計継続費精算報告について</b> (主な内容) 平成23年度で、保育所施設改築事業及び長浦駅舎等整備事業(設計委託)の継続年度が終了したので、継続費精算報告書を調製し報告するものです。	—
報告第2号	<b>平成23年度袖ヶ浦市公共下水道事業特別会計継続費精算報告について</b> (主な内容) 平成23年度で、終末処理場改築更新事業(送風機設備)の継続年度が終了したので、継続費精算報告書を調製し報告するものです。	—
報告第3号	<b>平成23年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率について</b> (主な内容) 平成23年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率を調製したので、監査委員の意見を付けて議会に報告するものです。	—
報告第4号	<b>専決処分の報告について</b> (主な内容) 車両物損事故に係る和解及び損害賠償額の決定について専決したので報告するものです。	—
陳情第31号	<b>「保育所の設置認可等の基準に関する指針」の内容を「県条例」にすることを求める意見書の提出を求める陳情書</b> (主な内容) 県に対し、現行の「保育所の設置認可等の基準に関する指針」の内容を「県条例」にすることを求める意見書の提出を求めるものです。	不採択 (賛成少数) 原案に賛成した議員 田中 輝博 長谷川重義 勐波 久子 篠崎 典之

議員任期最後の9月定例会が閉会して1ヶ月余が経ちました。4年という任期の中、様々な懸案事項を遂行し今限りで勇退される方々には本当にご苦労様でした。

9月定例会では、補正予算5議案を含む12議案と、平成23年度一般会計及び各特別会計決算の認定2議案、諮問1議案が慎重審議を経て可決、認定、同意されました。

また、議員が議員たる存在を示し、行政全般にわたる事業の執行状況や将来の方針等について質す一般質問では、14名の議員が質問を行い、障害者や高齢者の福祉について・教育問題・安心安全なまちづくり対策・エネルギー施策について・メモリアルパークの建設にかかる対応などで議論が交わされました。

10月には、任期満了による市議会議員選挙が執行され、新たな24名の議員が選出されました。市民の代弁者として今後の活躍が大いに期待されるところで

